

90th ANNIVERSARY

真心つなぎ 人財づくり

 **アイリンクグループ**



100周年を 見据えて

 アイ・リンクグループ

代表 石島 久司



100周年を迎えました。

代表 1933年（昭和8年）の創業より、今年で90周年を迎えました。90年もの長い間、関わってくださった多方面の方に深く感謝申し上げます。

1 心境としていかがですか？

代表 気持ちは100周年を見据えています。約15年前の当時、グループ売上高100億円というビジョンを立てました。それはすでに達成し、今100周年に向けて300億円というビジョンを立てています。また、「地域の人々に尊敬される業界の先駆者となり、社会に無くてはならない会社となる」という定性目標に向かっていきます。

2 ビジョン達成の上で、10年間で大切に
するところは？

代表 人財育成です。人財づくりというものが非常に大切になってきます。人財育成ができれば、数値目標はおのずとついて来る。

3 この10年は世代交代も見据える時期
でしょうか？

代表 もちろんです。これまでは長く勤めているプロパーでやってきた会社です。経営層は年齢を重ねており、この10年は世代交代していなければなりません。大きな転換期であり、100周年では新しい世代が活躍していなければなりません。

そのためにも経営理念にある「人財づくり」にしっかりと注力していきます。

4 最後にひとことお願いします。

代表 改めて、スタッフさん、お客様、お取引先、地域の方々、すべての方々に感謝しております。グループの「使命と目的」にあるように、「物心両面で豊かになる」というものに取り組み、長く働きたいと思ってもらえる会社づくりを行っていきます。90周年はスタート。みなさま引き続きご協力をお願いいたします。

INDEX

- 03 — 90周年記念品・第13回経営理念大賞
- 04 — 第13回経営理念大賞
- 06 — 児童画コンクール
- 07 — 学生インターン
- 08 — 歴代社長エピソード
- 09 — 年表
- 10 — 拠点照会、わがまち紹介
- 11 — 経営報告会議、成果発表会

90周年記念品 完成

アイ・リンクグループは、1933年の創業から、今年度で90周年を迎えました。

それに合わせ、90周年記念品を製作しました。クリスタルのペーパーウェイトで、事業会社・お客様へ配布します。



※完成した90周年記念品

第13回経営理念大賞

受賞者決定！ 特別賞に小森さん

アイ・リンクグループの経営理念「真心つなぎ 人財づくり」を率先するスタッフさんを表彰する「第13回経営理念大賞」その受賞者が決定し、各地で表彰式が行われた。アイ・ロジアドバンスの小森芳幸さんが特別賞を受賞した。受賞者を紹介する。



小森さんよりコメント

昨年4月に福岡から岡山に着任した。1年ちょっと自分でも頑張った。でもこのように表彰されるとは思わなかった。無邪気に喜んでます。自分だけ頑張ったとかでなく、社訓にあるように、おかげさまということ。お客様がおられていい仕事に携われた。上司、部署員に恵まれていい仕事ができ、配送協力会社様のおかげでいい結果が出せた。そのおかげさまを忘れずに日々精進していきます。



小森 芳幸さん

3PLソリューション事業部

小森さんは石島運輸倉庫西日本からアイ・ロジアドバンスへ転籍。アイ・ロジに欠員が出たときに、快く受け入れ、新業務に挑戦した。慣れない業務の中でも、嫌な顔ひとつせず、常に快く、会社に貢献している。そんな気持ちと努力に、今回特別賞に選ばれた。小森さんは授賞式で、「着任して、努力してきましたが、まさか表彰されるとは思いませんでした。無邪気に喜んでおります」と笑顔を見せ、「社訓にあるように、『おかげさま』ということ。お客様のおかげで良い仕事に携われた。上司、同僚に恵まれていい仕事ができ、配送協力会社様のおかげでいい結果が出せた。そのおかげさまを忘れずに日々精進していきます」と話しました。

第13回経営理念大賞 & 永年勤続功労者

全4カ所で表彰式を開催

第13回経営理念大賞と永年勤続功労者賞の表彰式が各地で開かれました。7月1日に関東、7月22日に近畿、8月19日に中部、10月21日に九州で実施。新型コロナウイルス感染症の流行から、会場を借りた表彰式は中止となっていたが、今年は4年ぶりに実施。表彰式や写真撮影の他に懇親会も実施し、お互いに頑張りをお互いにねぎらった。



受賞された関東エリアのスタッフさんら

関東

2023/7/1(SAT)

▽経営理念大賞▽特別賞 小森芳幸(アイ・ロジアドバンス)▽優秀賞 本田卓次(平和自動車工業)、河崎守(同)、石原省三(石島運輸倉庫)、福島和枝(同)、柳田貴士(同)、反町和馬(同)、小島佳奈(同)、細田光輝(同)、黛政秀(協栄運輸)、萩原健一(同)、飯塚諭志(マルトウ)、富澤直樹(同)、古橋靖(同)、上山一仁(同)、佐野紫織(アイ・ロジアドバンス)、上野努(同)、荒川翔也(同)、高野千恵(同)、岸野一江(同)、大澤健人(アイ・リンクホールディングス)▽敢闘賞 磯山雄二(ニッタル運輸)、宮原一義(石島運輸倉庫)、新井遼哉(協栄運輸)、平田悠人(同)、鈴木成也(マルトウ)、廣瀬竜博(同)、佐々木涉(同)、長岡誠一(同)、細淵智史(同)、関根勇介(同)、齋藤颯大(アイ・リンクホールディングス)

▽永年勤続功労者▽30年 河崎守(平和自動車工業)▽20年 市原一弘(石島運輸倉庫)、大塚均(同)、碩卓朗(同)、阿部雅志(協栄運輸)、菊間利美(同)、櫻井伸行(同)▽15年 周東美幸(石島運輸倉庫)、伊藤豊(同)、横尾二郎(同)、本木正美(同)、神田武宏(マルトウ)▽10年 藍澤明道(石島運輸倉庫)、土澤康二(同)、廣瀬治重(同)、佐野三千子(アイ・ロジアドバンス)、徳増良則(同)、細淵智史(マルトウ)、田村



にぎやかに懇親会が行われた

和也(同)、齋藤宇(同)、後藤新(協栄運輸)▽5年 平井明日香(アイ・リンクホールディングス)、川島進(石島運輸倉庫)、栗原栄次(同)、小林充(同)、須永雄介(同)、松井タケル(同)、土筆敬司(マルトウ)、八木尚(同)、岩崎滋一(同)▽3年 曾田浩庸(石島運輸倉庫)、増田廉(同)、福島和枝(同)、竹内康明(同)、澤口知久(同)、長谷川孝(同)、増田絵梨花(同)、浅野美華子(同)、茂木義典(同)、鈴木純(同)、小野龍也(同)、小島佳奈(同)、反町和馬(同)、小森芳幸(アイ・ロジアドバンス)、朝野晋吾(同)、千葉知年(同)、林直人(同)、荒川翔也(同)、高野千恵(同)、ファン・バン・チュン(平和自動車工業)、本田卓次(同)、藤田一夫(マルトウ)、坂本英樹(同)、長井英美(同)、平田悠人(協栄運輸)

中部

2023/8/19(SAT)

▽経営理念大賞▽優秀賞 Ⅱ小島みはる(ギヤパンズ)、園原克彦(同)、永島加奈子(同)、岡田由美(同)、三島奈菜(同)▽
 敢闘賞 Ⅱ相浦裕美(同) 井上由紀子(同)
 ▼永年勤続功労者▼15年 Ⅱ河合浩士(同)▼10年 Ⅱ馬淵裕彦(同)▼5年 Ⅱ大竹美香(同)、野崎雅裕(同)、杉山弘智(同)▼3年 Ⅱ藤美月(同)、長屋賢三(同)、宮南康椰(同)、森信幸(同)、園原克彦(同)

受賞された中部エリアのスタッフさんら



懇親会のひとコマ

近畿

2023/7/22(SAT)

▽永年勤続功労者▼30年 Ⅱ河村孝直(全京)、廣岡勝(同)、鳥越信夫(大西)▼25年 Ⅱ松尾浩(全京)、外園雅昭(大西)、上原敏資(同)、仲正生(同)、柏谷雅夫(内畑)▼15年 Ⅱ塩毛美代(全京)、宮本竜司(同)▼5年 Ⅱ高井直樹(全京)、田名正嗣(同)、木村幸祐(同)、上野敬太(大西)、崎原徹(内畑)、谷隆宏(同)▼3年 Ⅱ上村直子(全京)、上田裕惟(大西)、舟本雅(内畑)、渡士幸治(同)、村上文雄(同)

受賞された近畿エリアのスタッフさんら



懇親会で盛り上がる参加者たち

福岡

2023/10/21(SAT)

▽経営理念大賞▽優秀賞 Ⅱ藤本大輝(石島運輸倉庫西日本)、▽敢闘賞 Ⅱ若宮亜沙美(同)、堤甲介(同)
 ▼永年勤続功労者▼35年 Ⅱ山崎龍也(崎戸)▼30年 Ⅱ荒木実男(同)、大川内治雄(同)▼20年 Ⅱノ瀬勝巳(同)▼15年 Ⅱ城下護(石島運輸倉庫西日本)▼10年 Ⅱ松本勝雄(崎戸)、平田将巳(石島運輸倉庫西日本)▼5年 Ⅱ田村信之(崎戸)、橋本剛(同)、石川大祐(石島運輸倉庫西日本)、青木和雄(同)、益永憲治(同)▼3年 Ⅱ楠本啓一郎(崎戸)、田中宏明(石島運輸倉庫西日本)、若宮耕二(同)、碓山幸希(同)、村上健士(同)

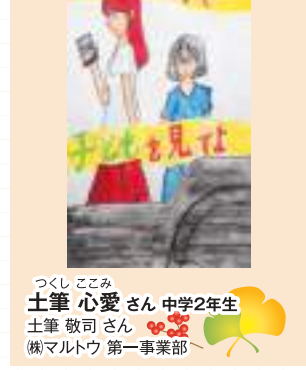
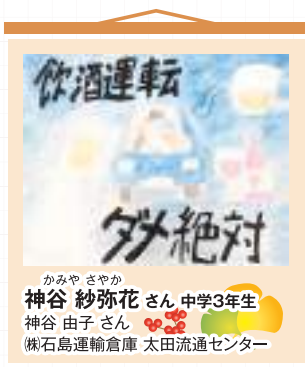
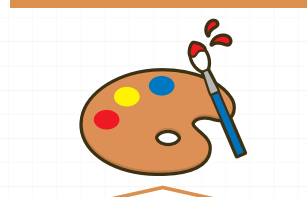
上期経営報告会議と合わせて開かれた関西の表彰式。大勢が参加した

アイ・リンクグループ・第13回経営理念大賞、2022年度永年勤続功労者&定年功労者表彰式・祝賀パーティー



2023年 アイ・リンクグループ
児童画コンクール

2023年アイ・リンクグループ児童画コンクールにご応募いただいた13作品をご紹介します。
 ご協力、ありがとうございました！





大学生がアイ・リンクグループに

学生インターン

物流業界を知る

群馬県内の大学2年生3人が、アイ・リンクグループのインターンシップに参加しました。石島運輸倉庫の輸送・倉庫業務の見学等を実施。社内報作りにも加わり、アイ・リンクホールディングスのスタッフさんにインタビューを行いました。

インターンシッププログラム

- 1日目** ●朝礼参加 ●演習・講義
●オリエンテーション ●現場体験の目標設定
- 2日目** ●現場体験「石島運輸倉庫 倉庫」
- 3日目** ●現場体験「石島運輸倉庫 輸送」
●文章作成・書き方講座
- 4日目** ●現場体験「経営企画業務」
- 5日目** ●コミュニケーション講座 ●懇親会
●面接対策 ●振り返り

財務部 林 宏彰 さん

—趣味は？

接待で始めて嫌だったゴルフが、動画を見たり教えてもらったりして、大好きになった。

—特技は？

金融の仕事をしていたので、お金の管理が得意です。

—どういう人と働きたいか？

第一印象で決まるので、元気なあいさつ、マナーのある人。

—学生時代にやればよかったことは？

学生時代ずっと遊んでいたのもっと勉強すればよかった。その上でもっと遊びたかったですね。



物流業のイメージ変化

学生さんの中から出た、物流のイメージの変化です。

みなさんが物流業界に対して抱いているイメージはどんなものでしょうか？

私が抱いていたイメージは、「トラックで物を運ぶこと」「個人で作業をしている」というイメージです。しかし、

アイ・リンクホールディングスさんの話や石島運輸倉庫さんでの現場体験で、イメージがガラッと変わりました。

まず、物流は5つの機能に分けられています。①輸送②包装③荷役④保管⑤流通加工

という過程で初めてお客様に商品を運んでいきます。この中の③と④の現場を、石島運輸倉庫さんに見学させていただきました。そこで保管されている荷物のピッキング作業や出荷先、品種別の荷物仕分けなどを見ました。

人員の配置や作業がスムーズに行われる人数構成など、多様な工夫がされていました。そしてなにより、石島運輸倉庫さんで働いているみなさんが、笑顔で楽しそうにお仕事をしていました。その光景は、大学のサークルやイベントで人との交流に苦戦している私にとって

とてもうらやましいと思えました。

今回の見学は、物流の流れの一部のみでしたが、イメージは完全に変わりました。トラックで物を運ぶというのとは一つの機能に過ぎず、①〜⑤の役割を

人と人がつなぎ、築かれるものでした。



懸命に物流業界を学んだ学生3人

今回の見学は、物流の流れの一部のみでしたが、イメージは完全に変わりました。トラックで物を運ぶというのとは一つの機能に過ぎず、①〜⑤の役割を人と人がつなぎ、築かれるものでした。

エピソード

創業者

石島 喜八



創業者の石島喜八は1933年に石島運送店を設立した。創業当初の石島運送店はトラックなどを所有しておらず、山から切り出した材木を、馬を使って運び出す馬力運送の仕事をしてきた。そのため石島喜八は馬に対して感謝の気持ちを常に忘れずに持っていた。そして馬を家族と同じように大切に扱っていたので、馬肉を一切食べなかった。

会長

石島 惇司



現会長の石島惇司は、常に気遣いを怠らなかつた。会食に行った際は相手が吸っているタバコを覚えておき、きれた時にそのタバコを差し上げたり、ゴルフに行つた際は、相手が使っているボールを覚えておき、毎回スタート前に同じボールを渡していた。会長の姿勢は多くの人から慕われ、会社が大変な時はたくさんの方が手を差し伸べてくれた。

代表

石島 久司



代表の石島久司が高校生の時に現会長の石島惇司に連れられ藪塚にある原っぱにやって来た。そして現会長から「石島運輸倉庫のこれからを担ってくれるなら事務所と倉庫を構える」と言われた。代表は決意を固め、会長はその土地を購入。その土地は、現在の石島運輸倉庫群馬営業所である。代表は、1990年に入社。事業展開や経営理念の浸透に取り組み、現在のグループ体制を築いた。

創業当時 (1933年) の出来事

3匹の子ブタ
公開

ウォルト・ディズニー・カンパニー製作のアニメーション映画「3匹の子ブタ」が公開された。この映画は大成功を収め、何カ月にもわたり公開された。あまりのヒット作であったため続編として「赤ずきん」(1934年)「オオカミは笑う」(1936年)「働き子ブタ」(1936年)を公開した。

「ネッシー」
撮影に成功

ネッシーとは、イギリスのスコットランド北部にあるネス湖で、目撃されている未確認動物(UMA)。ネッシーは大きさが10メートル程で、首が長い恐竜のような見た目をしている。その最初の写真が撮られたのが1933年11月12日である。

日本
国際連盟脱退

1933年2月24日、国際連盟は日本軍の満州撤退勧告案を可決。日本は連盟脱退を表明し、会場から退席した。1933年3月27日、日本政府は国際連盟脱退を正式に通告した。

グループの歩み

1933

石島運送店の創業

・石島喜八が桐生の旧梅田村で石島運送店を創業

1965
頃～

「家電の石島」へ

・家電運送の業務を開始し、「家電の石島」と言われるゆえんに

1983

石島運送株式会社の誕生・世代交代①

・法人設立し、石島運送株式会社が誕生
・店主石島喜八から代表取締役石島惇司に世代交代

1992

車両カラーの変更

・広大な海をイメージした青色に車両のカラーを変更

2002

世代交代②

・石島久司が代表取締役に就任

2003

株式会社石島運輸倉庫に & 経営理念の発表

・石島運送株式会社から株式会社石島運輸倉庫に社名を変更
・経営理念の「真心つなぎ 人財づくり」を発表

2010

経営理念大賞のスタート

・経営理念の浸透に向け経営理念大賞がスタート

2022

売上100億円突破

・2022年度について売上100億円を突破

2033

創業100周年

・【ビジョン】300億円・スタッフさん数3000名へ

拠点紹介

最大規模のセンター

助け合えるチーム

若手も活躍するチーム

太田流通センター

太田流通センターは、業界2位のチヨタ様(シユープラザ等)の靴を取り扱い全国のお店に発送している共同配送センターです。繁忙期では週に10万足の出荷を行う時もあり、また、社員さん・パートさん含め多くのスタッフさんが働いており若い社員さんも多

いので明るく元気に仕事に励んでいます。長瀬さんは、「繁忙期で大変な時でも、優しく明るい先輩方が多いので、声を掛け合いながらお互い気持ちを高め合ったり、忙しい所には応援に行くなど助けあいながら業務に当たっています」とチームワークの良さを話し

てくれました。また、高校卒業業者を積極的に配属するなど、石島運輸倉庫の中では、若いスタッフさんが多い拠点です。吉澤さんは「若いスタッフさんが多いので、とても活気があり毎日楽しい職場です」と話してくれました。



一年目の吉澤さん(左)と長瀬さん

拠点紹介 石島運輸倉庫

- ・所在地：群馬県太田市新田市新倉町280-17
- ・スタッフさん数：75名(パートさん含む)
- ・業務内容：靴の共同配送センター
- ・主要荷主様：株式会社チヨタ様

石島運輸倉庫太田流通センターを今年の新卒の長瀬さん、吉澤さんの2名に紹介して頂きました。



わがまち自慢

まちのシンボル

群馬県高崎市

紹介者：佐々木 渉

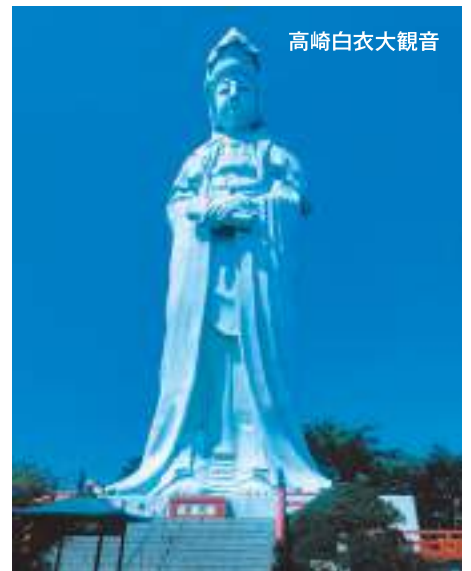


慈眼院

慈眼院は、胎内は9階になっており、肩まで登ることが出来ます。そこから見る高崎の町並みは素晴らしいです。高崎にいらした時は、一度参拝に行ってみてはいかがでしょうか。

今回紹介するのは、群馬県高崎市です。私は山形県出身で、大学を機に高崎へ移り住んでから早6年。今はすっかり馴染んでいいます。そんな高崎でひときわ目立つ建造物があります。それは「高崎白衣大観音」です。慈眼院という鎌倉時代から続く伝統あるお寺の敷地

内に建てられたもので、1936年建立されました。この像は2回の修理を経ながら約90年もの間高崎の町を見守っています。高さ41.8mで高崎の中心街から少し離れた山の上に立っており、遠くからでもはつきりと見ることが出来ます。近くで見ればとても迫力



高崎白衣大観音

中期最終年度に決意新た

15社が上期実績を発表

アイ・リンクグループの全事業会社の役員らが集い、上期実績や下期の取り組みを発表する「アイ・リンクグループ2023年度上期経営報告会議」が10月21日、福岡県福岡市博多区で開かれた。経営報告会議の福岡県開催は初めて。約45名が出席し、15社の責任者が実績を振り返り、中期経営計画（21～23年度）の最終年度下期に向けて、決意を新たに

した。代表は総括で「予実管理（予算実績）をしっかりと計画した通りに物事を進めていくことが重要。自分たちがやるべきことをやる。そのために次の中期（24～26年度）もしっかりと計画を立てていただきたい。また事故0の継続を」と語った。今回は、石島運輸倉庫、石島運輸倉庫西日本、全京運輸、アイ・リンクサーブिस、アイ・ロジアドバンス、マルトウ、平和自動車工業、ギャバンス、協栄運輸、大西運輸



大勢が真剣な面持ちで各社の上期実績を聞いた

2023年度上期

経営報告 会議 開催



石島運輸倉庫西日本の報告を行う上田社長

サービス、内畑運送、ニッタル運輸、崎戸運送、福岡輸送、アイ・リンクホールディングスの15社の役員らが参加した。

2023年度上期成果発表会 最優秀賞に石島西日本第二事業部

受賞チーム

最優秀賞

石島運輸倉庫西日本 第二事業部(倉庫)

優秀賞

石島運輸倉庫西日本 第二事業部(倉庫)

石島運輸倉庫 太田流通

マルトウ 埼玉営業所

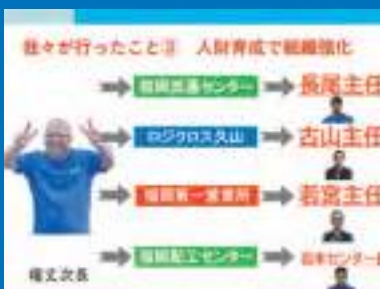
ILH IMS (総務)

平和自動車工業 フロント

アイ・ロジアドバンス 所沢LC

敢闘賞

アイ・ロジアドバンス 3PL 事業部



ユニークなスライドもあって、聞く人を飽きさせなかった石島西日本第二事業部

アイ・リンクグループ各社で、スタッフさんがチームを作り、目標達成に取り組む「小集団活動」。その成果を発表する「2023年度上期成果発表会」が開かれました。今回は石島運輸倉庫、マルトウ、アイ・ロジアドバンス、平和自動車工

業、アイ・リンクホールディングスの5社計14チームがオンラインで発表。石島運輸倉庫西日本の2チームが10月21日に現地で発表。最優秀賞に石島運輸倉庫西日本の「チームホワイト」(第二事業部)が選ばれました。おめでとうございます。



新スタッフさん紹介



石島運輸倉庫
本社輸送課 ドライバーさん
望月 実さん (もちづき みのる)



石島運輸倉庫
本社輸送課 ドライバーさん
石川 昌弥さん (いしかわ まさや)



石島運輸倉庫
本社輸送課 ドライバーさん
小池 勝さん (こいけ まさる)



石島運輸倉庫西日本
ロジクロス久山 倉庫職
佐藤 陽介さん (さとう ようすけ)



石島運輸倉庫西日本
福岡第一営業所 倉庫職
太田 雄大さん (おたいたけひろ)



マルトウ
埼玉営業所 ドライバーさん
清水 秀規さん (しみず ひでひろ)



マルトウ
埼玉営業所 ドライバーさん
田口 英範さん (たぐち ひでのり)



平和
メカニック 整備士さん
バセク アディさん (ばせく あでい)



大西 ドライバーさん
陰山 英嗣さん (かげやま ひでつぐ)



大西 ドライバーさん
新井 勇一さん (あらい ゆういち)



内畑 ドライバーさん
柏木 亨さん (かしわぎ とおる)



崎戸 ドライバーさん
平 正洋さん (ひらまさひろ)



崎戸 ドライバーさん
峯 明夫さん (みね あきお)



アイ・リンクホールディングス
IMS部総務チーム 事務職
山本 悠里さん (やまもと ゆうり)



アイ・リンクホールディングス
財務部 事務職
塚本 涼華さん (つかもと すずか)

新編集委員の挨拶

今月号から新しく編集委員に参加させて頂くことになりました、マルトウの佐々木です。まだまだ未熟ではございますが、精一杯務めさせていただきますのでどうぞよろしくお願い致します。

浅草で「宇宙」濃い抹茶ラテ」という度胸試しのようなドリンクを飲んできました。宇宙規模といっても結局は万人受けする程度だろうと考えていた私が甘かったです。苦かったです。商品と一緒に「宇宙」の上に行く「異次元の抹茶ラテ」購入権利チケットをもらいました。楽しみです。▼数年前とある方のお話「人は迷惑をかけながら生きていくものだ。お互い様の気持ちを持ち、助け、支え合いなさい。」周囲に頼れる人たちがおり、相互扶助を実感できる今の環境には感謝しかありません。この場を借りて御礼申し上げます。▼90周年記念特別号はいかがでしたでしょうか。ぜひご家族でお読みいただき、ご感想などをお寄せください。

編集後記

編集委員：朝野